

取扱説明書

必ずお読みください。

組立に必要な工具等

- ◆メジャー(巻尺) ◆レベル(水準器)
- ◆ハンマー ◆ドライバー(+)
- ◆ドリル(3.6φ、コンクリートドリル 8.5φ)
- ◆スパナ(開口 13mm、36mm)

UTIC-504~506X型
UTIC-506~510Y型
(背面パネルなし)

お問い合わせはこちら



TEL 0120-50-72-72

高橋産業株式会社 FAX 0120-1-365-46 e-mail ts@utic.jp



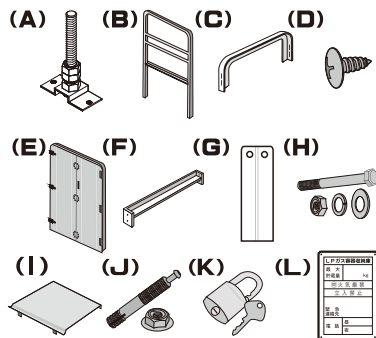
収納庫 組立設置方法

組立前に必ずご確認ください。

(注)機種により形状が違場合がございます。

- (A) アジャスター
(B) 背面アーチ型支柱
(C) アーチ型梁 (左・右)
(D) ビス (タッピングネジ M4×10)
(E) 前面パネル付アーチ型支柱
(F) チェーンフック取付棧
(G) 側面パネル (左・右)
(H) ボルト (M8×70) ナットセット
(I) ルーフ
(J) アンカー (M8×50) セット
(K) 南京錠
(L) 警戒標 (300kg 以下は火器厳禁シール)

付属品

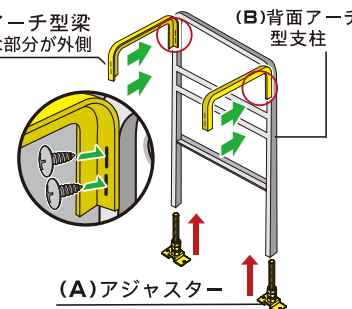


① 背面アーチ型支柱 No.1の組立

(A) アジャスターを左右ともに、それぞれ (B) 背面アーチ型支柱に差し込む。



(C) アーチ型梁 平らな部分が外側

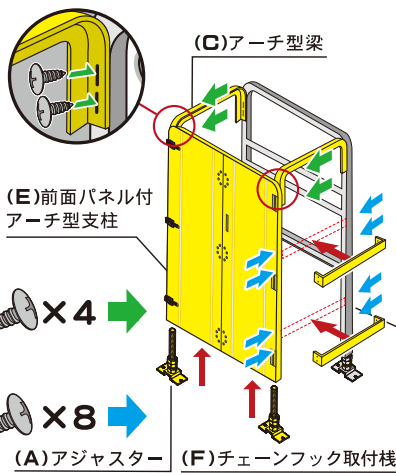


(B) 背面アーチ型支柱に、(C) アーチ型梁、左右両方に (D) ビスを2個ずつ取り付ける。



② 前面パネル付アーチ型支柱 No.1の組立

(A) アジャスターを左右ともに、それぞれ (E) 前面パネル付アーチ型支柱に差し込む。



組み立てた (B) 背面アーチ型支柱に取り付けた (C) アーチ型梁に (E) 前面パネル付アーチ型支柱を内側から左右両方に (D) ビスを2個ずつ取り付ける。

(E) 前面パネル付アーチ型支柱

(F) チェーンフック取付棧を前面パネルと背面パネルの間に、(D) ビスを8個取り付ける。

(A) アジャスター

(F) チェーンフック取付棧

⑤ 側面パネルとルーフの取付 ※X型・Y型の機種によりビス・ボルト等の位置・数が違う場合がございます。

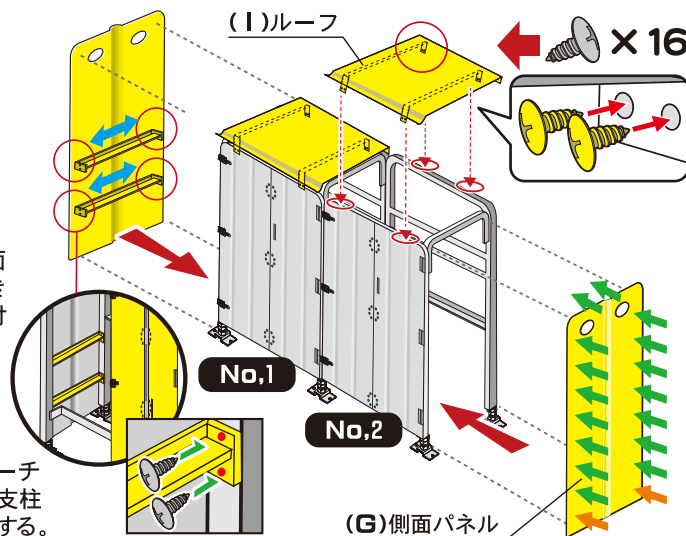
組み立てた本体 (No.1) と (No.2) に (G) 側面パネルを (D) ビスで取り付ける。左右、各18カ所。■最下部のビスだけは組立完了後最後に締めてください。

×36 (左18・右18)

本体に取り付けた (G) 側面パネルを前面パネルを開き内側から (D) ビスで取り付ける。

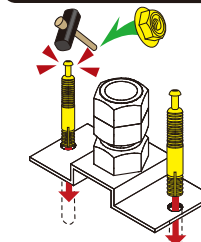
左右 ×16

(I) ルーフを本体の上のせ、ルーフ裏側に付いている梁を (E) 前面パネル付アーチ型支柱と (B) 背面アーチ型支柱に (D) ビスで内側から固定する。



必ず水準器をスパン安定棧、チェーンフック取付棧等にのせてレベルを出し、支柱を垂直に建ててください。(アジャスターナットを上下にして調整します) 前面パネル付アーチ型支柱のパチン錠が正常に動作しない場合はレベルを再確認してレベル調整をします。

⑥ アンカー固定

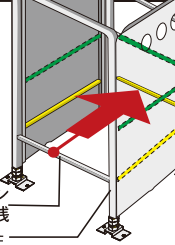


設置個所に固定する。コンクリートドリル 8.5φ で孔をあけて (A) アジャスターを (J) アンカーで固定する。2カ所 ×4

※設置する個所が水平にコンクリート打ちされていることをご確認ください。(収納庫全体の一端から他端までの最大傾斜及び凸凹50mm以内であればアジャスターで調整できます。)

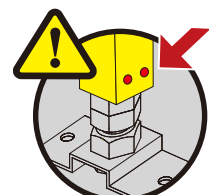
⑦ 傾斜及び高さ調整

アンカーを固定してから (E) 前面パネル付アーチ型支柱に付いているスパン安定棧を取り外して、(B) 背面パネル付アーチ型支柱に付け替えます。



チェーンフック取付棧 (ボンベ転倒防止棧) 震度7(818ga1)程度の強い地震でも転倒させないために必ずガスボンベを、ボンベチェーンに上下二本懸けとしてください。

⑧ 完成



※組立が完了してから、前面・背面支柱の下部に付いている抜け止めビスを必ず締め付けてください。